

? ふるさと探究 安曇野

～子ども達の探究学習支援～

活用事例集



令和6年3月

目 次

1. 「ふるさと探究 安曇野」の概要 1

1-1 目的 1

1-2 探究学習プログラムの構成 2

1-3 探究学習プログラムの概要 3

1-4 ふるさと探究安曇野の着眼点 4

2. 活用事例集 7

2-1a 初級 謎解きウォーク 8

①豊科東小3年 12

②堀金小3年 14

③武蔵野六中1年 16

2-1b 初級 ぬかど体験 18

①堀金小3年 20

2-2 中級 謎探レウォーク 22

①豊科北小6年 26

2-3 上級 題解決型探究 28

①豊科北中3年 32

②豊科北中2年 34

1. 「ふるさと探究安曇野」の概要

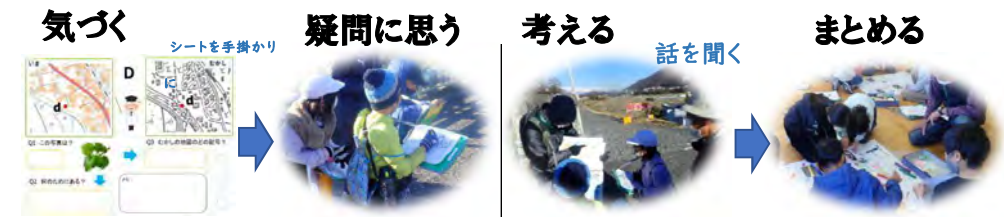
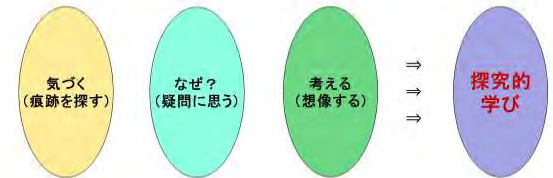
1-1 目的

「ふるさと探究安曇野」とは、失われつつある安曇野の歴史文化景観遺産の存在や成り立ち等をNPO法人安曇野ふるさとづくり応援団が様々な主体との協働で子ども達に伝えていくしくみづくりを進める取り組みです。

学習指導要領でも「探究型の学び」が重視されてきていることも踏まえ、次世代が市内のお宝の存在を現場で知り、学びそして伝えていく展開を生み出すことを目指しています。

学びのプロセス

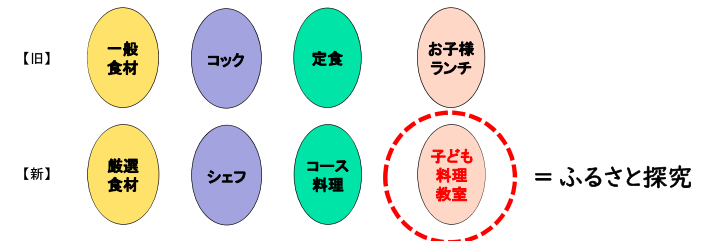
フィールドで体験しながら繰り返す



取り組み過程の成果を広く発信・共有
 学びを支える教材や安曇野の歴史・文化資源にまつわる情報を整理した資料・学びの機会をつくるための工夫やノウハウ等

活動の展開 ~ 料理に例えると

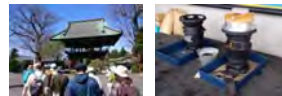
お子様ランチの提供ではなく、子ども料理教室の開催



NPO法人 安曇野ふるさとづくり応援団 活動概要

- 理念
『Iターン者と地域住民との交流による、地域の自然・歴史・文化・風土を大切にしたいふるさとづくり』
- 組織
2006.6
NPO法人信州ふるさとづくり応援団設立
2016.12
NPO法人安曇野ふるさとづくり応援団
- 活動
 - 地域再発見
『ふるさとウォッチング』2007～
『安曇野さんぽ』2014～
 - 地域ガイド育成
『案内人の教室』2016～
 - 協働まちづくり
『安曇野まちなかカレッジ』2013～
『さとやま楽校』2015～
『安曇野ふるさと遺産』2018～
 - 探究学習支援
『ふるさと探究』2021～

『ふるさとウォッチング』～地域再発見 (2007～)



『旧保高宿まちづくり』～地域再発見(2012～)



『案内人の教室』～人材育成 (2015～)



『安曇野ふるさと遺産』～協働のしくみ (2018～)



『ふるさと探究安曇野』～探究学習支援 (2021～)

1-2 探究学習プログラムの構成

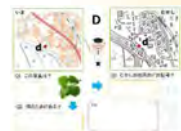
ふるさと探究安曇野は、地域への理解の程度や参加者の関心のレベルに合わせた初級・中級・上級のプログラムに大別されます。学校や主催団体の要望に応じたオーダーメイドによる学習プログラムです。

初級

謎解きウォーク【地域】

特定のエリア内に立ち寄りポイントを設け、そこにいるスタッフから出される謎を解いて回る散策型の探究。

ポイントに配置されたスタッフの解説を通じて理解を深めます。



ぬかんど体験

昭和中期まで安曇野の農家で使用していた、「ぬか」＝「もみ殻」を燃料とする「ぬかど釜」のご飯炊き体験。安曇野の有機米と湧き水を使用した塩おすびを作って味わいます。

ぬかんどを通して安曇野のお米、水、暮らしについて考え、探究する体験講座です。



中級

謎探しウォーク【学校】

学校等の近くの特定のエリアを対象に、子ども達が自ら歩いてそこで見つけた「謎」を整理し、報告・共有する探究の時間。

スタッフは、気づきを促すことをサポートし、この時間以降の自分たちで調べながら理解を深めていく授業につなげる役割を担います。



上級

課題解決型探究【学校】

「まち歩き」を通じて地域への理解を深めながら、いいところ、今ひとつと思う箇所(課題)を把握、整理。そのうえで、地域の特定の課題を取り上げ、再度フィールドに出て調査を行い、解決策を話し合っ考える複数回の学習の機会。スタッフはグループ単位の学習の誘導、支援を担当します。



1-3 探究学習プログラム実施実績

3年間で、4プログラム20講座を開催。初歩的な理解を促すプログラムから一定期間に複数回の講座を連続して実施し地域への理解をより深める専門的なプログラムまで、幅広く運営のノウハウを蓄積することができました。

2021年度	区分	対象	プログラム	主催	時期	対象	場所
初級	地域	謎解きウォーク	安曇野百選プロジェクト他	3月(1回) 12名	一般親子	穂高神社	
		謎解きウォーク	武蔵野第六中学校	10月(1回) 71名	中学1年	豊科重柳地区	
	学校	謎解きウォーク	豊科東小学校(3年)	12月(1回) 25名	小3	豊科田沢地区	
ぬかんど体験		二子小学校	11月(1回) 45名	小3	二子小		

2022年度	区分	対象	プログラム	主催	時期人数	対象	場所
初級	地域	謎解きウォーク	柏原公民館	5月(1回) 15名	一般親子	穂高柏原地区	
			梓川公民館	6月(1回) 11名	梓川小5-6年生	梓川梓地区	
			信州歴史的まちなみネットワーク他	10月(1回) 38名	フォーラム参加者	豊科飯田地区	
			三角島ふるさとの森プロジェクト他	11月(1回) 33名	一般親子	三角島	
中級	学校	謎解きウォーク	武蔵野第六中学校(1年)	9月(1回) 81名	中学1年	豊科重柳地区	
			謎探しウォーク	豊科北小学校(6年)	5~11月(3回) 35名	小6	豊科新田地区
			課題解決型探究	豊科北中学校(3年)	8~11月(6回) 26名	中3	豊科成相新田宿

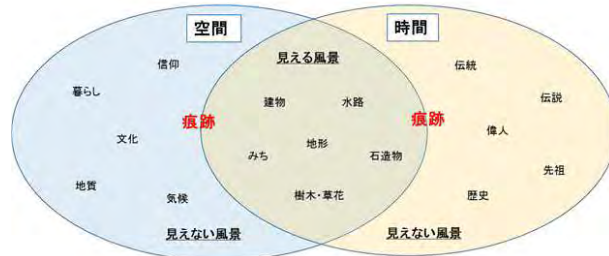
2023年度	区分	対象	プログラム	主催	時期人数	対象	場所
初級	地域	謎解きウォーク	梓川公民館	6月(1回) 7名	梓川小5-6年生	梓川梓地区	
			安曇野市教育委員会	8月(1回) 10名	教員	豊科重柳地区	
			安曇野市青年教師の会	10月(1回) 14名	教員	穂高保高宿地区	
			三角島ふるさとの森プロジェクト他	11月(1回) 20名	一般親子	三角島	
	学校	謎解きウォーク	武蔵野第六中学校(1年)	9月(1回) 78名	中学1年	豊科重柳地区	
			堀金小学校(3年)	12月(2回) 58名	小3	堀金上堀地区	
			ぬかんど体験	二子小学校(3年)	11月(1回) 31名	小3	二子小
中級	学校	課題解決型探究	堀金小学校(3年)	2月(1回) 60名	小3	堀金小	
			豊科北中学校(2年)	5~7月(6回) 35名	中2	豊科重柳地区	

1-4 「ふるさと探究 安曇野」の着眼点

◆「見える風景」・「見えない風景」という考え方

目の前に見える見所や案内したい素材は実在するもの【見える風景】ですが、ここに至るまでの経過や背景【見えない風景】があるからこそ生まれてきたものです。

この両者の相互関係をとらえながら探究を深めるポイントを探ります。



「見えない風景」には、見えているが気づかない「見えていない風景」もあります。「見えない風景」は、時間的なものと空間的なものとに分けられます。空間的に「見えない風景」には、違う場所にある風景や基盤となる地理的な風景も含まれます。

◆見える風景に至るまでの様々な要素の積み重ねと時間軸

「見える風景」と「見えない風景」は、必ずしも順番に見えるものが並んでくれているわけではありません。場所や条件によって様々な展開が考えられますので、時間的な関係を見抜く必要があります。また、目の前に見えるものは人の営み・文化・自然環境が、さまざまな時間の幅の中で相互に関わりあうのなかで形成されてきているものです。

こうした関係に気づききっかけをつくるのが「ふるさと探究」の重要な役割の一つです。



◆見えない風景 ～時間にとらえる

場所の昔の姿についての情報は、その場所の成り立ちや現在と過去の違いを理解するうえで重要な要素です。町村誌、空中写真、地図等を使って、「見えない風景」を時間をさかのぼって追いかけて、そのなかで見えている風景を子ども達に伝えていくことも「ふるさと探究」の重要な視点です。



◆見えない風景 ～空間にとらえる

—安曇野の成り立ちの基盤となる要素に着目する—

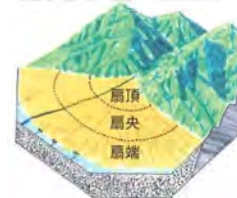
地質～東西の違い～



出典:楽しく学ぼう! 安曇野の郷科書(2014)

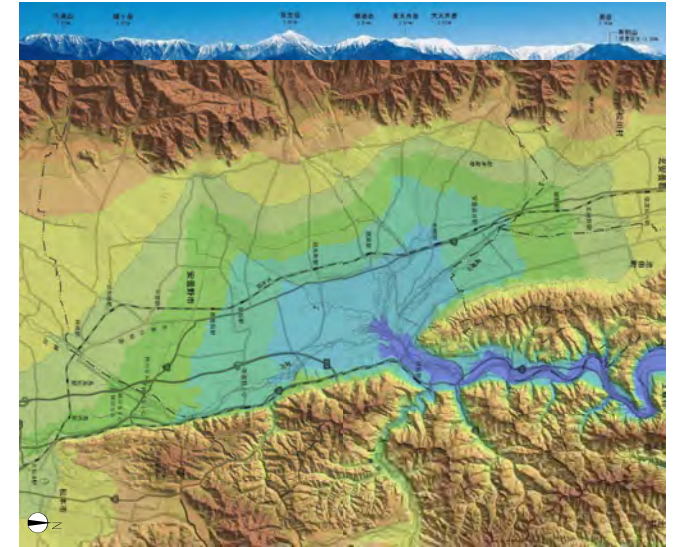
糸魚川静岡構造線を挟んで東と西で地質年代も表層の土壌も異なる

扇状地～地形と暮らし～



出典:安曇野の拾ヶ堰ガイドブック(2008)

扇頂部: 縄文や古代の遺跡も確認されている沢水と山の恵みで古くから人が住み着いた場所
扇中部: 地下水がしみこみやすく、先人たちが堰をつくって開墾した場所
扇端部: わさびや養魚の生産を支える、地下水が湧き出る場所

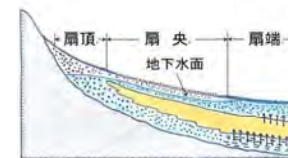


国土地理院電子国土情報(https://maps.gsi.go.jp)より作成

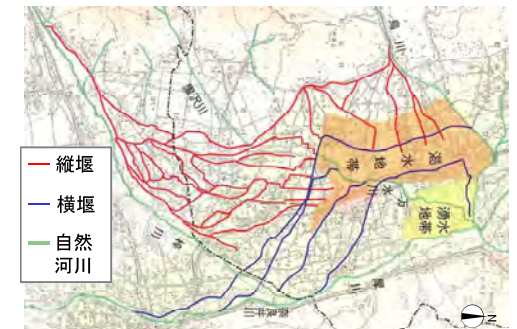
堰～水を求めて

「堰(せぎ)」とは網目状に広がる安曇野の農業用水路のこと

元来、水の得にくい扇中部で水田耕作などができるようになったのは、先人たちが開削した堰のおかげ



出典:安曇野の拾ヶ堰ガイドブック(2008)



<2種類の堰>

- 縦堰:** 烏川や梓川を水源とし、等高線に対して直角方向に自然の流れを利用して導水した堰
- 横堰:** 梓川や奈良井川を水源とし、等高線に沿ってほぼ平行に導水した堰

◆ オーダーメイドの地域探究の時間の創造

Point 1 地図を土台にフィールドを歩き「謎」や「気づき」を拾い出す

地図を手掛かりに 学びのポイント ~ 地図を比べる

大人のフィールドワークをし 現地踏査と下見

学びのしかけを考案する 学習の流れに合わせたシート作成

むかし(1930年) いま(2021年)

見えない風景 見える風景

謎と解決の糸口を探す

学習の流れに合わせたシート作成

Point 2 学習深度や関心にあわせた学習ツールに記録する

Q1: この写真は何ですか?

Q2: 何のものにもある?

Q3: この写真の場所はどこですか?

Q4: この写真の場所はどこですか?

Q5: この写真の場所はどこですか?

Q6: この写真の場所はどこですか?

Q7: この写真の場所はどこですか?

Q8: この写真の場所はどこですか?

Q9: この写真の場所はどこですか?

Q10: この写真の場所はどこですか?

Point 3 現地で「気づき」を引き出す



Point 4 学習機会に応じた効果的な振り返り・まとめのステップを設ける



2. 活用事例集

初級a 謎解きウォーク

内容

地図をみながら歩いてポイントを探し、ポイント近くに見えるモノの背景に潜む様々な謎の答えを推理しシートに記入。案内役の大人のガイドのポイント解説で理解をさらに深める探究型のウォークラリー。

ねらい

日頃見慣れている何気ない風景にもその成り立ちには理由や様々な背景があることについて、「謎解き」という子供の冒険心を掻き立てるしかけを活かして理解を深める。

活用事例

- ①豊科東小3年
- ②堀金小3年
- ③武蔵野六中1年

初級 a

初級b ぬかくど体験

内容

安曇野の有機米農家がぬかくどご飯の材料であるコメと水の解説を行ったうえで、紙芝居やクイズでぬかくど釜への理解を深め、実際に本物の釜を使ってご飯炊き体験を行うプログラム。

ねらい

安曇野の水と稲作を理解しながら、電気もガスも使わずに搦米の味も味わい、自分の育つ環境、土地のもつ「豊かさ」、古くから地域に継承されてきた知恵や技術を五感で体験する。

活用事例

- 堀金小3年

初級 b

中級 謎探しウォーク

内容

STEP1 個人で取り組むまちの中の「謎探し」とその解決

STEP2 グループで取り組むまちの「謎探し」とその解決

ねらい

同じ「謎探し」とその解決であっても、個人の考えや目線で行う場合と、グループで話し合っ探す場合の間に様々な違いがあることを感じ、多様な視点や考え方への理解を深める。

活用事例

- ①豊科北小 6年
- 「地域探検・謎探しウォーク」

中級

上級 課題解決型探究

内容

STEP1 初級編の手法や考え方を取り入れ、まちを歩きその特徴や課題を謎解き方式で理解。

STEP2 STEP1での理解を活かし、再度まちを確認しながら、魅力向上や課題の解消につながる新たな取り組みを提案。

ねらい

謎解きを通じて身近な暮らしの環境の成り立ちや特色・課題の捉え方を学び、自分がいま育っているまちへの関心・理解を深める。さらに、まちの特色を踏まえて設定されたテーマ、課題に沿って自分たちでその対応を考えて形にしていける企画・提案のプロセスを体験する。

活用事例

- ①豊科北中 3年
- 「空き家活用によるまちづくり提案」
- ②豊科北中 2年
- 「魅力発信リーフレット作成」

上級

準備

身近な場所を歩いて
フィールドでの発見と資料を手掛かりに
謎めぐりを地図化



当日

スタート

謎めぐりの地図を手に
子ども達が謎解きへ出発



チェックポイント

謎解きのポイントで
気づきや自分の考えを
記録

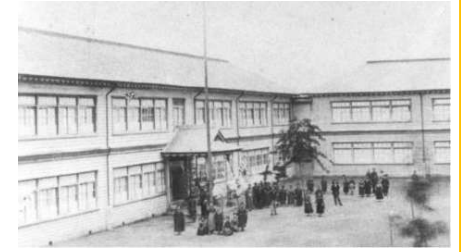
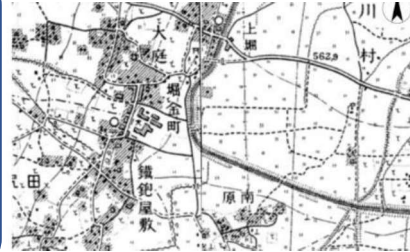


まとめ

気づきや発見を持ち寄り
書いたり、貼ったり、話をして
みんなでまとめ



手がかり資料



謎解きマップ

ウォークラリーのミッション

- 【ミッション】7つのポイントを探して謎を解け！！
- A 【A1地形の謎】 水路が直角に曲がってる？
 - 【A2地形の謎】 道の左右で田んぼがちがう？
 - 【B1くらしの謎】 石にしましまがある？
 - B 【B2くらしの謎】 屋根が2重になっている？
 - 【B3くらしの謎】 屋根の上にやじろべい？
 - 【C1神さまの謎】 こま犬は左右がちがう？
 - C 【C2神さまの謎】 石仏に3匹のサルがいる？

【エリアマップ】



謎解きシート

地形の謎を解け！



Q1左 左右の田んぼはなにがちがう？

Q2中 水路の曲がり方はなに？

Q3右 水路に段差があるのはなぜ？

わからないこと
知りたいこと
思ったこと

くらしの謎を解け！



Q1左 木の木が隠されたのは何年か？

Q2中 石のしましまはなぜできた？

Q3右 日時計の影がなぜななの？

わからないこと
知りたいこと
思ったこと

まとめシート



初級 a

謎解きシート 例1 該当場所探し

地形の謎を解け!

何だろう?(予想)

わかったこと

A2



Q1左 左右の田んぼはなにがちがう?

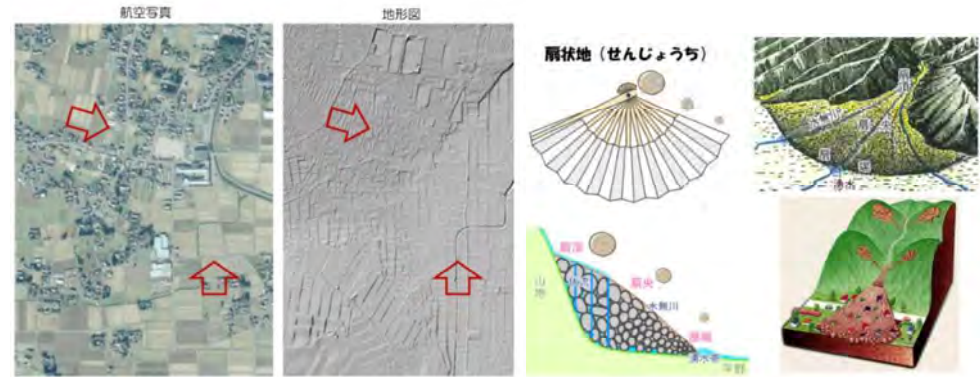
Q2中 水路の四角い箱はなに?

Q3右 水路に段差があるのはなぜ?

わからないこと
知りたいこと
学んだこと



解説用シート



初級 a

謎解きシート 例2 新旧地図比較

立ち寄りポイント
を現在の地図
に明示

立ち寄りポイント
の環境に
まつわるモノ
の写真を示
す

疑問や理由
を考慮して記
入

いま

Q1 この写真は?

Q2 何のためにある?

D

Q3 むかしの地図のどの記号?

メモ

むかし

1913年の地形図
に立ち寄りポイント
を明示

地図記号を学び
始める3年生向け
に記号を記入
する欄を設定

子どもたちが楽し
みながら、す
すんで参加でき
るよう、シールを
貼る欄を設定。

まとめシート

豊科東小学校 **ウォークラリー**
むかしの地図とくらべてみよう!

班

①写真を貼る
(観察・学習した
場所の近くへ)

②記録を残す
(気づいたことなど
を付箋に記入して、
見てきた物の位置
の近くに貼り付け)

堀金小学校3年 **なごときウォークラリー**

組

メンバー

①写真を貼る
(観察・学習した
場所の近くへ)

②記録を残す
(気づいたことなど
を付箋に記入して、
見てきた物の位置
の近くに貼り付け)

堀金小学校周辺一帯で7つの謎を準備。コースをグループ単位で話しあってからスタート。



ウォークラリーのミッション

【ミッション】7つのポイントを探して謎を解け!!

- A 【A1地形の謎】 水路が直角に曲がってる？
- 【A2地形の謎】 道の左右で田んぼがらがらう？
- B 【B1くらしの謎】 石にしましがある？
- 【B2くらしの謎】 屋根が変重になっている？
- 【B3くらしの謎】 屋根の上にやじるべい？
- C 【C1神さまの謎】 こま犬は左右がらう？
- 【C2神さまの謎】 石仏に3匹のサルがいる？



ウォークラリーの進め方

- ①スタート
 - ・最初のポイントまで引き連れて遊ぶ
 - ・ミッションの謎からルートを考える
- ②ウォークラリー
 - ・地図を見ながらポイントを探す(4つ以上)
- ③チェックポイント
 - ・ポイントに近づいたらワークシートをもらう
 - ・謎を解いてワークシートに記入
 - ・説明を聞いて理解したらシール貼る
- ④ゴール
 - ・11:10までに堀金小学校へ

謎解きポイントでは観察して謎の理由や背景を推理。そのうえで案内スタッフの補足解説をきく。



運営サイドであらかじめ準備した写真を使って、地図上に貼りながら歩いたコースを記入して振り返り。そのうえで印象に残ったことを1人1つ以上上げてもらい、付箋紙に書き込んで地図内に貼り付け。



現地ワークシート・解説シート

地形の謎を解け!



Q1: 水路の曲がり角はなぜ直角？

Q2: 水道の曲がり角はなぜ直角？

Q3: 水道の向きはなぜ直角？

わからないこと
知りたいこと
学んだこと

くらしの謎を解け!



Q1: 石の壁がなぜこんな形？

Q2: 石の壁の形はなぜこんな形？

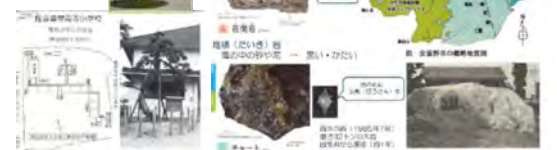
Q3: 屋根の形がなぜこんな形？

わからないこと
知りたいこと
学んだこと

扇状地(せんじょうち)



地質(ちしつ)



とりまとめシート(小学校中学年用)

堀金小学校 3年 なごときウォークラリー

名前 _____



堀金小学校 3年 なごときウォークラリー



グループで作戦会議

例年、セカンドスクールのフィールドとしてビレッジ安曇野を訪れる武蔵野六中の1年生を対象に実施。ビレッジ安曇野一帯で9つの謎を準備。コースをグループ単位で話しあってからスタート。



ウォークラリーのミッション

【ミッション】9つのポイントを探して謎を解け！

- A 【A1地形の謎】 土地が扇の形？
- 【A2地形の謎】 川に扉がついている？
- 【A3地形の謎】 橋の上に怪しい装置？
- B 【B1湧水の謎】 地面にくぼみがいっぱい？
- 【B2湧水の謎】 水が橋から流れている？
- C 【C1信仰の謎】 神社の真ん中に石がある？
- 【C2信仰の謎】 道幅に石仏がいっぱい？
- D 【D1暮らしの謎】 屋根に不思議な飾り？
- 【D2暮らしの謎】 屋根が二重になっている？

【エリアマップ】



ウォークラリーの進め方

- ①スタート
 - 最初のポイントまで引き連れて遊ぶ
 - ポイントの謎からルートを決める
 - 謎の集合写真を揃ってスタート
- ②ウォークラリー
 - 地図をしながらポイントを探す(3つ以上)
 - ポイントに近づいたらワークシートをもらう
 - 謎を解いてワークシートに記入
 - 記録を揃えて謎解きスタート
 - 最も印象に残った写真集(後編)
- ③チェックポイント
 - ポイントに近づいたらワークシートをもらう
 - 謎を解いてワークシートに記入
 - 記録を揃えて謎解きスタート
 - 最も印象に残った写真集(後編)
- ④ゴール
 - 制限時間内にビレッジ安曇野へ(写真提出)

フィールドで探し、考え、記録する

謎解きポイントでは観察して謎の理由や背景を推理。そのうえで案内スタッフの補足解説をきき流れて運営。子どもたちは見知らぬ土地ながら、考え、記録し、スタッフと言葉を交わし、より深く理解。



見つけたモノ・コトを整理



自分たちで撮影した写真や記録シートをもとに、印象に残ったことやもっと知りたいこと等を班ごとにまとめ、みんなで共有。



現地ワークシート

地形の謎を解け!

謎解きポイント A1

Q1: 地形の形が扇の形ですか？

Q2: 川に扉が何枚ありますか？

Q3: 橋の上にある装置は何ですか？

おぼろげにこの写真にこの写真にこの

暮らしの謎を解け!

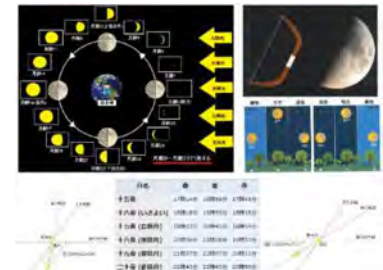
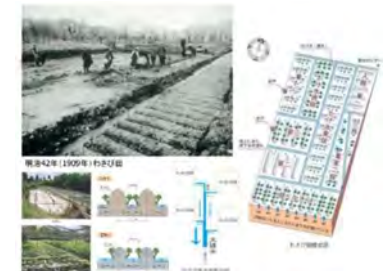
謎解きポイント C2

Q1: 神社の真ん中に石はありますか？

Q2: 道幅に石仏はありますか？

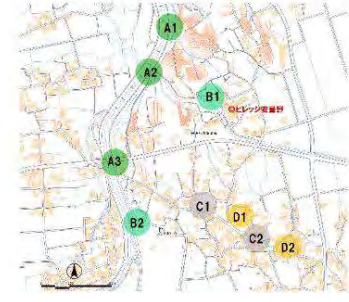
Q3: 屋根の数字の飾りはありますか？

おぼろげにこの写真にこの写真にこの



とりまとめシート(小学校高学年以上)

班	メンバー												
謎味をもった謎													
最初に考えたルート													
実際に通ったルート	下園の通り												
心に残ったポイント(謎)とその理由	<table border="1"> <thead> <tr> <th>記号</th> <th>謎</th> <th>理由</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	記号	謎	理由									
記号	謎	理由											
疑問に思ったこと学びたいと思ったこと													



謎解きポイント A1

最初に考えたルート: D2 → C2 → D1 → C1 → B2 → A3 → B1 → A1 → B1

実際に通ったルート: 下園の通り

心に残ったポイント(謎)とその理由:

- A1: 土地が扇の形? 全てが扇状地の地形だから
- A2: 川に扉が何枚ありますか? 人為的災害の安心のため
- C1: 神社の真ん中に石はありますか? 稲穂を祀る神様の居る場所

疑問に思ったこと学びたいと思ったこと:

- 扇状地の地形がなぜできるのか?
- 扇状地の地形がなぜ扇形になるのか?
- 扇状地の地形がなぜ扇形になるのか?

設置・着火

めかくど釜の構造の
説明と着火



コメのお話

無農業米や田んぼの
生き物の話



紙芝居・クイズ

紙芝居によるめかくど釜
の説明

クイズによるお米や
水の話



おむすび

おむすびを作って
試食



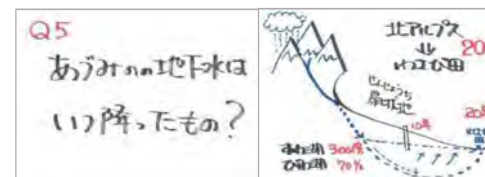
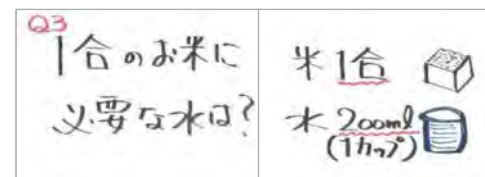
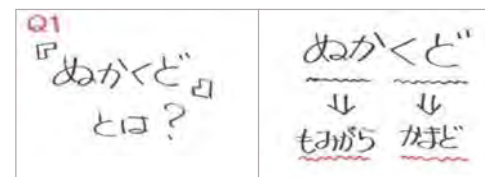
初級
b

紙芝居



初級
b

クイズ



2-1b ぬかくど体験

堀金小3年 2024/2/20実施

安曇野の有機米農家がぬかくどご飯の材料であるコメと水の解説を行ったうえで、紙芝居やクイズでぬかくど釜への理解を深め、実際に本物の釜を使ってご飯炊き体験を行います。

ぬかくど釜の構造の説明と着火



ぬかくどの構造や炊き上がり時間の説明を受け、ぬかくどに燃料のぬかを入れる

無農薬米や田んぼの生き物のお話



玄米と精米の違い、米を作ることで、他の生き物も田んぼで生きていけることを学ぶ

紙芝居によるぬかくど釜の説明



ぬかくどの特徴や役割について、紙芝居で楽しく学ぶ

おむすびつくりと試食



茶碗とクッキングシートを使って、ふんわりした丸い塩おむすびをつくって試食

子ども達の感想等



後日、感想とお礼の手紙をいただきました。

ぬかくど

ぬかくどは昭和20~30年代に安曇野などで活躍した、ダルマストーブのような形をした炊飯道具です。「ぬか」とは籾殻、「くど」はカマドのことで、ぬかを燃料とした炊飯専用のカマドが「ぬかくど」です。

燃料のぬかはあり余るほどあり、灰は肥料となります。薪を利用するカマドのようにつきっきりで火加減をする必要もなく、自然と「始めチョロチョロ、中パッパ」でおいしいご飯が炊けるようになっています。

まさにエコロジーの面では革命的な道具であり、最近では環境に優しい道具として見直されています。



準備

過去の地図と現在の地図を対比。
学校での授業のテーマ(社会科:地域探検)を考慮し、下見を兼ねた複数回の調査を実施。



当日

STEP1

謎探し①

学校周辺の市街地や集落内を歩いて謎を探す
(対象4エリア)



まとめる(個人)

同じ謎をもつ人同士でグループを構成



STEP2

謎探し②

現地に行く際の確認箇所等を準備



グループ単位で1エリアを対象としてさらなる謎を整理。
この謎を調べてとりまとめ。



まとめる(グループ)



手がかり資料



謎探し①(個人単位)



謎探し②(グループ単位)



中級

中級

STEP1 謎探し① 謎探しのためのマップ (エリア区分)

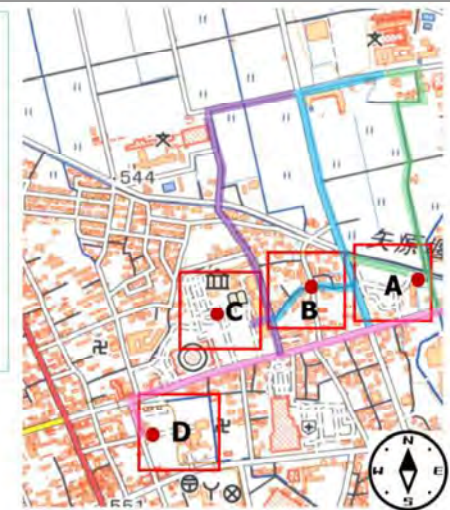
ウォークラリー
むかしの地図とくらべてみよう!

①スタート
・ポイント巡り順をくじ引き

②ウォーキング
・ポイントをさがす

③チェックポイント
・ワークシートとシールをもらう
・エリア内の謎を探す
・4つの謎の写真を撮る
・ワークシートに記入

④ゴール
・11:30までに学校にもどる



地域の特色を伝えるうえでより効果的な4つの謎探しエリアを設定。
 A: 防災広場・水路立体交差点部一帯
 B: 農家集落
 C: 市役所・近代美術館一帯
 D: 法蔵寺周辺

第2ステップ 振り返りワークショップシート

興味の内容に応じて分かれた班ごとに、個々の謎を共有し、次回の現地調査の際に調べることを整理。

【準備】D 班



現地で確認する順番


現地で確認すること、調べること

A2サイズ


STEP1 謎探し① フィールド調査記録シート

現地ではA~Dのエリアごとに複数の着目ポイントと設問を用意
 その間に解答しながら、新たな謎や不思議をメモに残すシートを配布

いま **矢原堰**

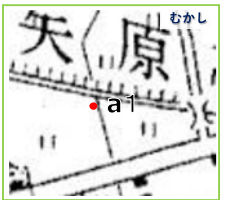


Q1 写真(a1)の場所を探せ!



Q2 謎を探して写真(a2~4)を撮れ!

むかし **矢原**



Q3 5つの謎について考えてみよう!

a1		a4	
a2		a3	
a3		a5	

第2ステップ グループ単位の現地調査記録とその整理シート

フィールドワークで調べてわかったことと、さらに見つけた謎を、班ごとのワークショップ作業を通じてとりまとめ。

【記録シート】 班 氏名()

A 現地で確認すること 調べること	B 気付いたこと・わかったこと	C 疑問に思ったこと 調べたいこと

A4サイズ

【まとめ】 班 班員()

現地で気づいたこと・わかったこと	疑問に思ったこと・調べたいこと

A2サイズ



2-3 上級 課題解決型探究

準備

複数回の受領となるため学校側と定期的に打合せ。

下見をして謎解きを応用した課題解決発案のための授業運営の方法を考え、提案しながら、学校側と調整。

当日

STEP1

まちを知る

身近な場所を歩いてまちを理解する



導入ワークショップ

現地踏査

振り返り・まとめ

STEP2

課題解決を考える

理解したことを活かし、まちの特色を活かす
取り組みや方策の立案にチャレンジ



導入ワークショップ

現地踏査

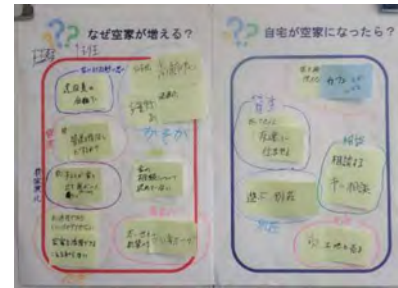
振り返り・まとめ

成果完成

提案書やリーフレット等としてとりまとめ

上級

導入ワーク



調査シート



まとめシート



上級

2-3 課題解決型探究

学習ツールのポイント

STEP1 まちを知る 導入部用の学習ツール

対象とするフィールドに関心を向けるため、日頃の印象や思いを個々に挙げてもらうシートを用意し、ワークショップ(KJ法による整理)を実施

まちなか

いいね! イマイチ

現地を歩き、いいね・イマイチを地図記入や写真撮影等により具体的に把握。

湧水エリア・田園集落

安曇野の魅力は? 安曇野で知りたいこと?

初級編の謎解きウォークの実施を通じて、魅力が生まれている背景や理由、成り立ちを知る



No	内容	評価	コメント
A11	安全 綺麗な 魅力的 危険 汚い 未利用	○	
A12	安全 綺麗な 魅力的 危険 汚い 未利用	○	
A13	安全 綺麗な 魅力的 危険 汚い 未利用	○	
A14	安全 綺麗な 魅力的 危険 汚い 未利用	○	
A15	安全 綺麗な 魅力的 危険 汚い 未利用	○	
A16	安全 綺麗な 魅力的 危険 汚い 未利用	○	
A17	安全 綺麗な 魅力的 危険 汚い 未利用	○	
A18	安全 綺麗な 魅力的 危険 汚い 未利用	○	
A19	安全 綺麗な 魅力的 危険 汚い 未利用	○	
A20	安全 綺麗な 魅力的 危険 汚い 未利用	○	

地形の謎を解け!

何だろう? (予想) わかったこと A1

Q1左 地形の形の形はなぜできた?

Q2中 周辺にわさび田が多いのはなぜ?

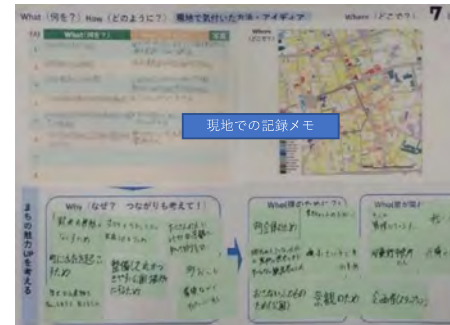
Q3右 水車のある施設は何?

わからないこと 知りたいこと 学んだこと

STEP2 課題解決を考える整理シート

まちづくり(空家活用)提案書

STEP1の学習を活かしながら空家活用の視点で再度現地を調査。その記録を貼り込み、そのうえで、空家活用のアイデアを出し合い、付箋で貼り付け。



アイデアを5W1Hに沿って整理し、5年後を目標として今から取り組むことを抽出し、提案書をとりまとめ

豊科駅周辺 空家活用5年後のまちづくり 提案書

班 期 員 ()

タイトル	テーマ
Concept (つながり)	Why (なぜ) Who (誰のために)

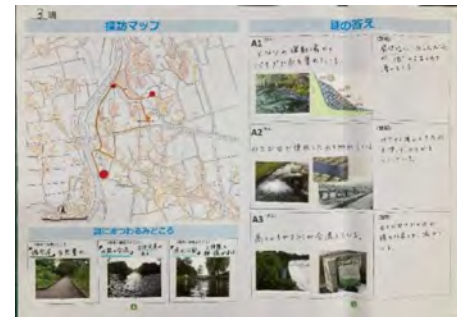
No/What (何を?)	How (どのように?)	Who (誰が?)	いつ(when)
			5年後実現を考えて今すること
		We (私たち)	

魅力発信リーフレット

STEP1の学習成果をもとに発信する魅力やコースを紹介するリーフレットへの掲載要素を文字で列挙。



再度現地踏査を行いながら、必要な写真や紹介すべき情報を収集し、リーフレット用の原稿の骨子を作成。



まちを知る、そして、まちの課題を考える探究学習

- ◆NEX-T 安曇野・安曇野市・安曇野ふるさとづくり応援団が連携して支援(合計6回の授業)
- ◆豊科駅周辺を対象として、フィールド調査を含む形で運営
- ◆STEP1 豊科のまちなかを対象にまちの見方を学び、まちあるきを実施
いいネ、イマイチを探すことを通じて、まちの魅力アップの手立てを考える
- ◆STEP2 空家に対象を絞る、その活用をテーマに再度まちを見て、まちづくりへの提案をまとめる

STEP1 「まちを知る」

1 『昔の地図で見えない風景を捉える』

まちの様子を思い出して
イイネとイマイチを書き出し

2 『まちを歩いていいね！とイマイチを探す』

まちの
イイネ
イマイチ
とは？

3 『まちのつながりを意識し、魅力アップの方法を考える』

STEP2 「課題を考える」

4 『空家の問題を知り、わがこと意識で考える』

再び現地へ

5 Step2 課題を考える ~ ワークショップ

6 Step2 課題を考える ~ まちづくり提案

上級事例 ①

授業6講を通じてとりまとめた7つの「まちづくり提案書」



上級事例 ①

地域を知る、そして、地域の魅力発信を考える探究学習

◆ビレッジ安曇野周辺を対象として、その魅力の発信となるツールを作成する
(安曇野市観光課との連携で学習を支援)

- OSTEP1 安曇野の魅力を謎解きウォーク(フィールドワーク)を通じて理解・体感する
- OSTEP2 情報発信について学び、現地の素材を活かして発信ツールを組み立てる
- OSTEP3 組み立てた内容をもとに「謎解き探訪リーフレット」として仕上げる

STEP1 「謎解きを通じて地域を知る」

STEP2 「地域の魅力の発信方法と内容を考える」

1 安曇野の魅力と安曇野について知りたいことを考える



4 効果的な魅力の発信方法を学び、発信に必要な素材を絞り込む



2 フィールドワーク(謎解きウォークを体験)を通じて安曇野の魅力を体感



5 発信に必要な情報・素材を現地で再確認しながら集める



3 地域の謎を巡るフィールドワークを振り返り、安曇野の魅力を再整理



6 集めた魅力を謎解き型で構築し、発信内容を組み立てる



STEP3 「魅力発信ツールをつくる」～謎解き探訪リーフレットとして仕上げる～



班ごとに着眼点の異なる7種類のオリジナルの謎解き探訪のリーフレットを作成。
ビレッジ安曇野等で観光客に配布して活用。



表紙 表紙を開くと謎と魅力を写真で紹介 さらに開くと謎の答えと、探訪コースの関連する他のみどころご紹介

外側



内側



ふるさと探究安曇野 活用事例集

令和6（2024）年3月

発行： NPO 法人 安曇野ふるさとづくり応援団
代表理事 望月 彰
〒399-8304 安曇野市穂高柏原 1132 番地 2

